

新型コロナウイルス感染症に関する 平川市からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症により、不安を抱え、また生活に影響を受けている市民の皆さまに安心して生活していただくため、国等の施策のほか、様々な市の取組みを発信しています。

1. 感染リスクが高まる「5つの場面」について

これから年末年始の時期を迎え、飲食の機会等が増えます。そこで、感染リスクが高まる「5つの場面」をご紹介しますので、これを踏まえ、引き続き感染拡大防止にご協力をお願いします。

【場面1】 飲酒を伴う懇親会等

- ・ 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍り、大きな声になりやすい。
- ・ 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・ また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。

【場面2】 大人数や長時間におよぶ飲食

- ・ 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- ・ 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

【場面3】 マスクなしでの会話

- ・ マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染の感染リスクが高まる。
- ・ マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・ 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

【場面4】 狭い空間での共同生活

- ・ 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・ 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

【場面5】 居場所の切り替わり

- ・ 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- ・ 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

2. 感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫について

感染リスクが高まる「5つの場面」に関連して、感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫をご紹介しますので、新型コロナウイルス感染症対策の参考にしてください。

《利用者のみなさんへ》

- ・ 飲酒をする場合は、①少人数・短時間で、
②なるべく普段一緒にいる人と、
③深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で。
- ・ 箸やコップは使い回さず、1人ひとりで。
- ・ 席の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）。
※会食の際、正面や真横に座った場合は感染したが、斜め向かいに座った場合には感染しなかった報告事例あり。
- ・ 会話するときは、なるべくマスクを着用。
- ・ 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で。
- ・ 体調が悪い人は参加しない。

《お店のみなさんへ》

- ・ お店はガイドラインの遵守を。
※従業員の体調管理やマスクの着用、席ごとのアクリル板の効果的な設置、換気と組み合わせた適切な扇風機の利用なども。
- ・ 利用者に対して、感染防止対策の遵守や、接触確認アプリ「COCOA」のインストールを働きかける。

なお、今号についての詳細は、感染リスクが高まる「5つの場面」年末年始特設サイトをご覧ください。



詳しくはこちら！

3. 年末年始における移動などの際の注意点について

年末年始は帰省や旅行といった人の移動や、初詣などの不特定多数の人が集まる機会が増えることが見込まれます。これらの機会における感染リスクを下げるため、移動先の感染状況を踏まえた対応や、時期を分散するなどの工夫をしましょう。また、体調の悪い方は帰省・旅行、出勤など外出を避けてくださるようお願いいたします。

平川市 コロナ対策

🔍 検索

- 「新しい生活様式」を実践しましょう
- 外出先で感染防止対策が徹底されていることを確認しましょう
- 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう

【問合せ先】 新型コロナウイルス感染症対策室
44-1111（内線1441,1442）